

ご利用ください

高次脳機能障害支援者養成研修テキスト

©厚生労働科学研究「高次脳機能障害の障害特性に応じた支援者養成研修カリキュラム及びテキストの開発のための研究(令和2～4年度)」
研究代表者 深津玲子(国立障害者リハビリテーションセンター)

高次脳機能障害者が暮らしやすい社会の実現を目指し支援手法の普及を図るため
支援者向け研修会を開催する機関にデータの貸出を行っています

基礎編

【講義】

- ・高次脳機能障害者基礎研修とは
- ・高次脳機能障害とは
- ・高次脳機能障害の診断・評価
- ・病院で行うリハビリテーション
- ・失語症とコミュニケーション支援
- ・制度利用
- ・相談支援
- ・生活訓練
- ・復職・就労移行支援
- ・生活と支援の実際

【演習】

- ・障害特性の理解
- ・障害特性に応じた支援
- ・生活訓練の実際
- ・復職・就労移行支援

実践編

【講義】

- ・認知症・発達障害との共通点と相違点
- ・小児期における支援
- ・長期経過とフォローアップ
- ・多職種連携・地域連携
チームアプローチの重要性
- ・多職種連携・地域連携
家族(きょうだい)支援・当事者家族会の活動
- ・コミュニケーション支援
- ・地域支援の実際 支援の実践的な枠組みと記録
- ・自動車運転再開支援

【演習】

- ・障害特性の理解と対応方法
- ・環境調整による支援と記録に基づく支援の評価



研修会の企画・開催にご利用ください

http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/data/results/r2-4



国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部
高次脳機能障害情報・支援センター 04-2995-3100(内線2594)
http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/

高次脳機能障害支援者養成研修会開催のための 「研修パッケージ」貸出について

国立障害者リハビリテーションセンター
高次脳機能障害情報・支援センター

「高次脳機能障害支援者養成研修（基礎編・実践編）」研修パッケージについて

障害福祉サービスに従事する職員等が、高次脳機能障害について知識を得て、同障害の障害特性を理解し、日常的な支援における対応方法を習得することを目標として、令和2～4年度厚生労働科学研究「高次脳機能障害の障害特性に応じた支援者養成研修カリキュラム及びテキストの開発のための研究」により、高次脳機能障害支援者養成研修パッケージが作成されました。

＜研修パッケージの内容＞

- PowerPoint テキスト（印刷配布用白黒版を含む）
- MP4 動画テキスト
- 指導要領・シラバス集
- FAQ リスト（過去の研修で出た質問と回答集） 等

研修パッケージの貸出について

本カリキュラムを使用して研修会を開催される自治体・支援拠点機関等に、研修パッケージの貸出を行っています（一部貸出も可）。

貸出を希望される場合は、下記の当センターウェブサイトから貸出申込書をダウンロードの上、申込書記載の連絡先にお申し込みください。

（URL：http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/data/results/r2-4/kashidashi）

＜研修パッケージ使用上の留意点＞

- 原則として、講師は主催者が依頼し、講義は PowerPoint テキストに沿って行ってください。講師が見つからなかった場合は、動画テキストの使用を可としますが、質疑応答については FAQ リストを参考に主催者が対応してください。
- 印刷代等必要経費の徴収は構いませんが、営利を目的とした利用はご遠慮ください。
- 貸与するテキスト等の著作権は研究者が保有しています。データについては、改変等を行わずそのまま使用してください。ただし、研修指導要領やテキストに改変を可とする旨の記載があるものや、実例や追加情報について独自のスライドを追加することは構いません。

＜問い合わせ＞

国立障害者リハビリテーションセンター

企画・情報部 高次脳機能障害情報・支援センター

電 話：04-2995-3100（内 2594）

メー ル：hbd@rehab.go.jp